

開拓精神

琴 似 中 学 校

学ぶ力

健全な心身

豊かな心

広い視点

第10号 令和元年11月26日

学 校 だ よ り

## 平成31年度全国学力・学習状況調査の本校の結果と分析

平成31年4月18日(木)に3年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果について、個人票はすでに配布いたしました。本校全体の結果と課題、改善の方向についてお知らせいたします。

### 本校の概要

### 今回の調査における課題

### 改善の方向

中学校  
国語

#### 【領域】

- 「話すこと・聞くこと」の平均正答率  
・全国平均に比べ上回っている。
- 「書くこと」の平均正答率  
・全国平均に比べ、上回っている。
- 「読むこと」の平均正答率  
・全国平均に比べ、上回っている。
- 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の平均正答率  
・全国平均に比べ、上回っている。

- 話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつこと
- 伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くこと
- 文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えること
- 封筒の書き方を理解して書く

- 説明的文章における筆者の主張に対する自分の考えをまとめる活動の充実。
- 書くことに対する苦手意識の改善。
- 登場人物の言動や地の文の叙述などを整理し、場面や登場人物の心情などについて、互いの考えを交流する学習活動を取り入れた指導の充実。
- 決められた条件やルールの中で文を組み立てるといった活動の充実。

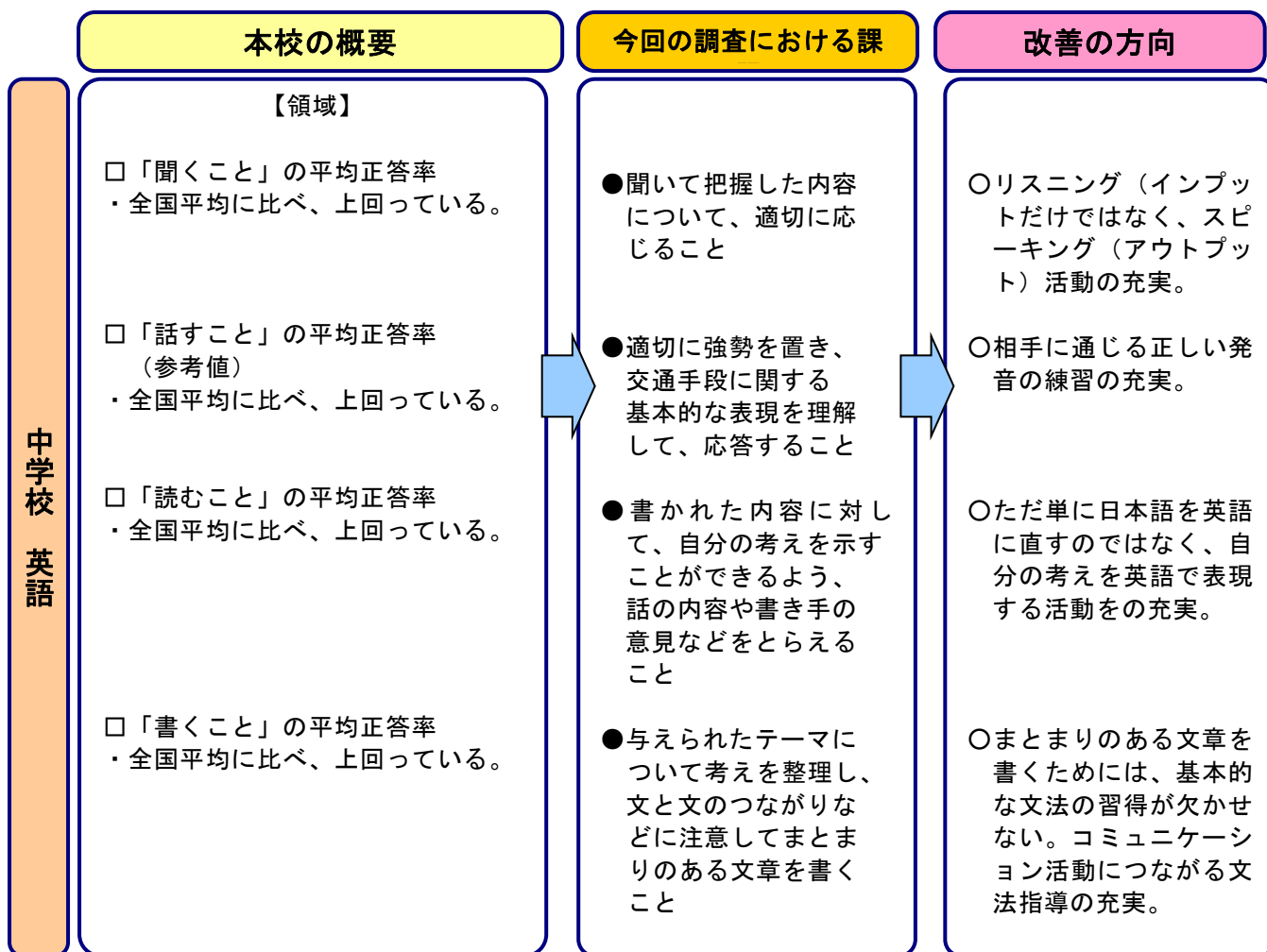
中学校  
数学

#### 【領域】

- 「数と式」の平均正答率  
・全国平均に比べ、上回っている。
- 「図形」の平均正答率  
・全国平均に比べ、上回っている。
- 「関数」の平均正答率  
・全国平均に比べ、上回っている。
- 「資料の活用」の平均正答率  
・全国平均に比べ、上回っている。

- 与えられた説明を振り返って考え、式変形の目的を捉えること
- 結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明すること
- 事象数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること
- 資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること

- 誤りのある計算例を取り上げ、計算方法を確認する活動の充実。
- 自分の考えを論理的に組み立て表現する活動の充実。
- 関数を、表、式、グラフに表し、相互に関連付けて説明する活動の充実。
- 実生活の場面で、事象を目的に応じて数値化して判断する場面を設定し、それを的確に式に表す活動の充実。



### 【生徒質問紙の調査結果概要】

すべての質問について肯定的な回答を合計し、全国平均と比較した結果において、特徴的なものをお知らせいたします。

|   |          |          |
|---|----------|----------|
| ・自分には、よいところがあると思いますか<br>⇒ 肯定的な回答          | 本校 79.6% | 全国 74.1% |
| ・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか<br>⇒ 肯定的な回答 | 本校 83.1% | 全国 81.5% |
| ・将来の夢や目標を持っていますか<br>⇒ 肯定的な回答              | 本校 67.0% | 全国 70.5% |
| ・家で自分で計画を立てて勉強をしていますか<br>⇒ 肯定的な回答         | 本校 56.3% | 全国 50.4% |
| ・読書は好きですか<br>⇒ 肯定的な回答                     | 本校 77.1% | 全国 68.0% |

全体的に自己肯定感は高く、学習に対しても積極的な姿勢が見られます。しかし、将来の目標をもつことや計画的に学習を進めることなど、先の見通しをもつことに課題が見られます。ここに挙げたものは、あくまでも生徒の一面にすぎませんが、学校では生徒の良さを更に伸ばし、課題の克服に向けて、教育課程の充実や授業の工夫改善に努めていきたいと思っております。